



平成28年11月7日

各 位

上場会社名 東邦化学工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 中崎 龍雄
 (コード番号 4409)
 問合せ先責任者 常務取締役経理本部長 井上 豊
 (TEL 03-5550-3735)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,500	2,000	1,400	420	19.69
今回修正予想(B)	39,000	2,000	1,200	200	9.38
増減額(B-A)	△1,500	0	△200	△220	
増減率(%)	△3.7	0.0	△14.3	△52.4	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	39,110	1,155	709	△231	△10.84

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,300	1,850	1,800	850	39.84
今回修正予想(B)	36,200	2,000	2,000	1,100	51.56
増減額(B-A)	△1,100	150	200	250	
増減率(%)	△2.9	8.1	11.1	29.4	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	36,928	1,697	1,611	△487	△22.84

修正の理由

個別業績につきましては、売上高は、下期以降も売価下落の影響で期初予想を下回る見込みです。利益面は、原材料安の環境が当面続くものと予想しており、利益率の改善効果から期初予想を上回る見通しです。

連結業績につきましては、売上高は、個別業績の売上高減少に加え、東邦化学(上海)有限公司での販売計画の遅れによる影響により、期初予想を下回る見込みです。利益面は、東邦化学(上海)有限公司の営業損益改善の遅れによる損失の拡大と上期に発生した同社の円建て借入債務に係わる為替差損の影響により、期初予想を下回る見通しです。

その結果、平成28年5月13日に「平成28年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました平成29年3月期通期業績予想を、連結・個別ともに修正しております。

※上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上